

のに必要だからだ。TPOに合わせた服装をすることは社会人になっても求められる常識。また、日本の社会はいまだに集団から外れるものを排除する傾向がなくならない。制服はその秩序を守るための精神的教育の一つでもある。

「服装の乱れは心の乱れ」などと言われるのもそのためだろう。それに、私服にすると

家庭の格差が目立つし、学生にふさわしくない服装をする人がでてくる可能性もある。

◇それでは、制服によるメリットとデメリットは何だろうか。まず、制服のメリット。それは、風紀の乱れを少なくできるほか、身分証になる、

服選びに悩まずにすむ、飲食

関係の仕事では衛生面で効果的、作業では安全面の確保、

冠婚葬祭にも着られる、公私のけじめがつくなどが挙げられる。次にデメリット。それは、個性がなくなる、サイズ変更のために高額でも買い替えなければならない、身分を悪用して犯罪に使われる、重くて体温調節しづらい、着替えが面倒などだ。

◇こうしてみると、メリットの方が少し多いように思える。しかし、制服によって起こってしまう犯罪があることも事実だ。しかしそれは防ぐことが可能である。私は風紀の乱れを少なくしたり、けじめをつけるためにもやはり制服は必要だと考える。皆さんも、制服の必要性について多面的に考えてみてはどうだろうか。

社会の秩序守る 制服のメリット

◇制服は必要か不必要か。

私は必要だと考える。なぜなら制服は社会性を身につける